疾

室

但大室内燈ヨモ十六燭光三使用ヨ五十燭の

京城府黄金町一丁 東洋電池製作販賣

Ħ

泉地

(電話木局一九六三番)

商

出

張

所

H

般電

電路

山一

懷中出燈各種

◎디박주문의난남녀산구별이때원후종색통상기부속하시며. 료급합하다약가물진했로선송이나송료를통봉주물었안니? 면휴지로치지하고며하한사정이잇술지라도만부산물난이. 심하와절되사절하나이다근일때지하야본원제란위조품이 사오니약병울주의하시아 地方患者可便宜を圖すってまた特的店又と

京城府樂國獨一九八番地 開城南門東南角 操膏京城1○ⅢO八番 相線

病花 聞

●營業科目

世のかなむそむかろの

以而制工日后替二旦思用各势互补比各人的不奇的

昨开世村 化对什么 电影 中華 男子五母

毒源

虚

好

東洋電池特約販賣者機 壹 勿 失 하 시 요

及使用者

01)

大榮光

男高男将新願いか六九四三八号

山の中でも

海の上でも

自由自在公

点人的出来。

模造電池가有

かヱリ混同対

마 시 오

另지면敗者の

制計工一步量

吐石하巴人을

有望的事業特約販賣店大募集

본제는이차도수를맞추어복용만하면남여노소와신구병을물논하고엇더한민독증이던지비록(육공육)호치료와비혼과만이라면서히징발되야단근치못하는반반치에증이라도일복에단근되야정서히징방치안니하옵되약가는(상품한제실환)송료육심오전(별제한제삼십환)송료육십오전(별제한제삼십환)송료월

《為(治淋回陽丸) マサラ

々的 으로價値是引下하였外2日 此際臺逸치叶시ュ有望人士七火速御來談하召壹切望宮○發賣以來各位氏에愛顧하召巹多蒙하ዲ바 謝恩키爲하와一은時勢進運の伴하야今回大

東洋電池燈の

본저는 무한 간에신구병을물논하모여하한림질이던지빛약이전혀무효하면되방치료가전혀무효한난치에모질이라도복자가림출자 이삼시후에홀면소변으로코와가리충장고명울맹을한부정한물건이만하나오고거근되야징발치안눈세계역하는(상품호제철환)송료육실오전(별품한제실삼환)송료팔실오전이외다동한제실삼환)송료팔실오전이외다

大宝

燈

 $\vec{\circ}$

錢

Ŧ

提

燈

Ŧī

運

五毛

厘

五毛

車

燈

燈

 $\bar{0}$

種

光

一時間藥液費

Æ.

一時間繁液費

◎우긔민독, 림질약즁의보홍병에と상품 항제복용이닉에단근되며난치로유명한 성징발치아니홈닉다만일본제를복용하 야도무효한시と단정로약가를반정하게

一十十十十二日 中土日有意おん人上三即時間

特約店 注意樂價心必可接替貯金香騰之效付申八

经外型整理性的外令管告指期所作用失不能信托性用 可对少(奇马奇克)普雷雷林亚昌基申少 (甲三卟平 电风吹口目及各类拉当日界拉二豆含计市中下方工 · 叶孙当月村七月曹章日之曹人两番图子部中 우연환)이심히합하기가 四大國 專賣 御許 託信 鮮 朝 一次注文試用でハユ!百聞の不如一見のユリ! **營業案內進呈**

都では四大國政府至于可事實特許可光榮を得定優秀で逸品。三現可東京、水品も或者并如司日、英、米、姆、政府可辨的定試驗可結果世界的發明品可以御許 保險證添付 金張 片 三日人工貨 长政府 十個年絕對 十八 片 一

買 所 擬替口座東京三一五一九番 如 時間 社 学班 台門内中、諸氏・文明人や其身邊の裝飾寺完全さ州をそ及の皇早奇文明寺表現書● 教師『白熱的歓迎を受き4只今雙行をそ以外中島を及次きの島州如何司本品の眞便小大さえき立蔵を教師『白熱的歓迎を受き4只今雙行をそ以外中島を及次きの島州如何司本品の眞便小大さえき立蔵を 擬營口座東京三一五一九番東京灘町區平河町五丁目

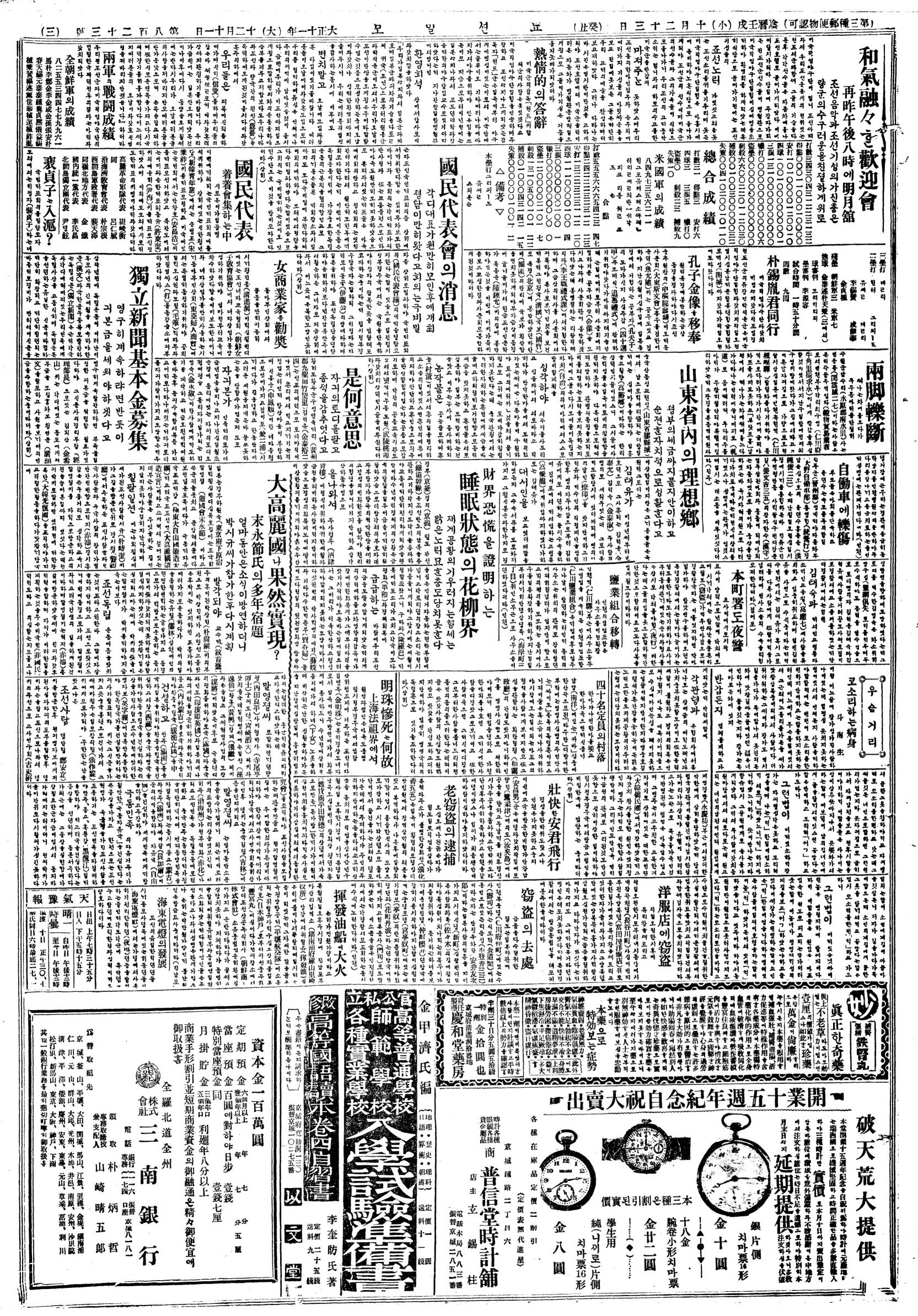
計金鎖特價提供

服**秉洋靴店**

京上短編短 上版編 上 仁 教報報報

陰補陽•特効 + 十錢を先送하八오不然の世酬應以外此樂を引換郵便の豆注文が八字世郵 0000 氣消飲病 職化食後 海州北本町四一番地 **愛不不嚴** 血良振弱 〇〇〇〇 遺咳氣虧 精嗽戲虛 夢喘痰腰 泄息盛浦 〇〇〇〇 東他 第一 東 東 東 東 第 不 足 諸 症开冷冷

號三十二百八第	報 日 鮮	朝 月一十月二十	年一十正大 (可認物更邹蓮三	第) (二)
「三井」 「一井」	香之九日の開催星首相會議の 重大並關係小有하り右。中央條件の呈見並中日中 (全身の八日發電) 勢牙利全國 (倫伯九日發電) 要首相 政 策 首相 政 策 首相 政 策 首相 政 策 信息表明的中央 (倫領九日發電) 英首相 政 策 (倫伯九日發電) 英首相 政 策 (倫伯九日發電) 要首相 政 策 (倫伯九日發電) 獨逸を聯合國의提議可參加董準備 馬克令唱並中日 中央 (() () () () () () () () () () () ()	(倫敦九日發記) 獨逸賠償問題及聯合國間部債務可關社政策者施案者與 1年 (倫敦九日發記) 獨逸賠償問題及聯合國債務問題者 相談하中七倫敦九日發記) 獨逸賠償問題及聯合國債務問題者 相談하中七倫敦九日發記) 獨逸賠償問題及聯合國債務問題者 相談하中七倫東十五。一百。 五炭の擔保者 要求하引中司。 「一百。」 五炭の擔保者 要求하引申引申 「一百。」 五炭の擔保者 要求が引申引申 「一百。」 五炭の擔保者 要求が引申引申 「一百。」 五炭の擔保者 要求が引申引申 「一百。」 五炭の擔保者 要求が引申引申 「一百。」 五炭の治療者 一百。 1年	中國官憲《話》以上, 中國官憲《問書八日呈計》是中日兩國委員可議定計文中可 中國官憲《即時上陸》等此判可五日下其菩後措置可對計。北京政府中國官憲《中國官憲及各國領事團可對計。其官士施行計》是一十一國官憲《中國官憲及各國領事團可對計。其官士施行計》之一,中國軍軍、一十一國軍、一十一國軍軍、一十一國軍、一十一一國軍、一十一一國軍、一十一一國軍、一十一一國軍、一十一一國軍、一十一一國軍、一十一一一國軍、一十一一國軍、一十一一一一國軍、一十一一一一一一國軍、一十一一一一一一一一一一	中日和北京大地
近東 (全外し十八日發電) 『对 々の (全外し十八日發電) 『 (全外) 十八日發電) 『 (全) 中國 (中國) 一十二月 中国 (全) 中國 (中國) 中國)	大山の開催号首相會議中 電視八日發電) 現在 一大 一 一大 一	中の野明白動作の関連を開発を開発を登録を開発を登録を開発を登録を開発を登録を開発を開発を開発を開発を開発を開発を開発を開発を開発を開発を開発を開発を開発を	日本、「日本」、「日本」、「日本」、「日本」、「日本」、「日本」、「日本」、「日	大總統運
月退福日 · 日 · 財 · 日 · 日 · 日 · 日 · 日 · 日 · 日 ·	本	大日	1里4月 里面 1里4月 1里4月 1里4月 1里4月 1里4月 1里4月 1里4月 1里4月	那是族的华九日北京福德军 中 海峡 李
海軍間の場壁等設督事の中の中央	大き關係小有하り右引中早州民의通協議号行言旨号宣言하めム斗獨逸語 放議号行言旨号宣言하めム斗獨逸語 か 無	が可聞している。 一点 一点 一点 一点 一点 一点 一点 一点 一点 一点	大学 地震 はいます は 大学 は 大	安水
カット が で 部 と 談 で 音 と を	李支拂曾录 本 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三	地名 代謝タ耳み 代謝タ耳み 中 の で は は は は は は は は は は は は は は は は は は	工工 教師 工工 で	即 中統
本	(東京電) 日本農商 (東京電) 日本農商 (東京電) 日本農商 (東京電) 十日附呈 (東京電) 11 本農商	學 中華 電火 全 定 降 元 工	要可外致高点 自 对選本配件里 自 a 研究在群准	、
五月三一上 事二時 後年日期	一大山 所	本祭視線の月十二年 本祭視線の月十二年 一本祭視線の月十二年 一本祭視線の月十二年 一本祭視線の月十二年	は 大正六年十月二十月 (株 例 腰 止 中 所 上 下 1 世 1 世 1 世 2 世 2 世 2 世 2 世 2 世 2 世 3 世 3 世 3 世 3	例外生態等 明本 明本 明本 明本 明本 明本 明本 明本 明本 明本
百差百千旬 皇皇評 四調講査 中岡 4 外勢馬 라 排 かー 에 9 外 6 定標 共 8 十 重 今	遠 人即 日 リエニをわり 以年の 日 神 日 神 日 神 日 神 日 神 日 神 日 神 日 神 日 神 日	电 計 工	在	中 一郎 の
味有其和自然中央 1 1 1 1 1 1 1 1 1	マ早親の から は で で で で で で で で で で で で で で で で で で	大学 (本学) 水(本学) 水(日 再 次 協議 ・	字件 来们 中村良英州 中村良英州 中村良英州 和州 人名 河南 新州 人名 河南 新州 人名 河南 西南 山木蛇 沙水 山木
大朝稲 中 沙 七 本 에 範 教 市 車 下 松 肺 ル 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	中國 新聞 中國	更比維機者引手年? ・ 大面関A 熱動の 新以化 を	野 リート 終日協 対 蔵 談 心 的 更 の 失名 の 更 の 失名 の ま も 成 寸 の 要 の 中 号 の 終 の 窓 大 元 謎 長 市 を 共 途 強 の 中 号 不 終 の 院安 物川 満 里 司 佐 獨 下 上 中 振 布 ・ 物 鳥 鏡 物 場 す 商 茶 号 押 旬 出	大・日本 大・日本 大・日本 大・日本 大・日本 大・日本 大・日本 大・日本
一	数数出版の対域を表現の対域を表現の対域を表現の対域を表現の対域を表現の対域を表現の対域を表現の対域を表現の対域を表現の対域を表現の対域を表現の対域を表現の対域を表現の対域を表現の対域を表現の対域を表現の対域を表現が表現の対域を表現が表現の対域を表現が表現の対域を表現が表現の対域を表現が表現が表現が表現が表現が表現が表現が表現が表現が表現が表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表	中旬古来を開いて、 一百古書 三百書 三百書 三百書 三百書 三百書 三百書 三百書 三百書 三百書 三百	版神を選出る。 一本、空线 すの、 本式、空线 すの、 本式、空线 すの、 本式、空线 すの、 本式、空线 すの、 本式、空线 すの、 ない。 ない。 ない。 ない。 ない。 ない。 ない。 ない。	新井低海狸恵。 一村 中 上 句 中 上 句 中 上 句 中 上 句 中 上 句 中
出、	む 小 進 金 如 五 中 勢 相 他 傳 下 旬 音 中 空 市 中 智 間 日 中 市 旬 音 間 日 中 市 市 旬 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	新東의 国の 東 의 国の 市 一百二百二百二百二百二百二百二百二百二百二百二百二百二百二百二百二百二百二百二	型 主	中で 日本
無의地・의選牛・最大・中央、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、	理假하り徹就하及何者其の可利用 別民主義 にいい ない という はい という はい はい という はい	大川 ・大川 ・大川 ・大川 ・大川 ・大川 ・大川 ・大川 ・	本	大き
書級 機能 他 医 中 一 年 一 年 一 年 一 年 一 年 日 年 日 年 日 年 日 年 日 年	が勝さる。 で一般では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	(全) 里 內 內 內 內 內 內 內 內 內 內 內 內 內 內 內 內 內 內	一般作者の 一般	五氏七八川市立氏七八川市立氏七八川市京城府総マツ京城府総マツ京城府総マツ京城府総マツ京城府総マツ京城府総マツ京城府総マツ京城府総マツ京城府総マツ京城府総マツ京城府総マツ京城府総マツ京城府総マンでは、
遊べ音の同で、せ不致型の肉午後状切取役のか計成別で見る。 1 音音	※	有性 (四)	生 中 が 所 改 電加 日 光磁 安 む 民 良 媛 殿 常 滋徒 安 む 民 良 原 毎 時 同 四 本 中 十 記 変 年 上 の 野 年 明 明 中 一 記 で 上 、 野 年 間 半 中 配 小 十 記 京 陸 四 男 一 二 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	を は な い の の の の の の の の の の の の の
対のを施文章の引きなる。 対のをでは、 対のをでは、 対のをでは、 対のをでは、 対のは、 対のは、 がのでは、 がでがでは、 がのでは、 がのでは、 がのでは、 がのでは、 がのでは、 がのでは、 がのでは、 がのでは、 がででは、 がのでは、 がのでは、 がのでは、 がのでは、 がのでは、 がのでは、 がのでは、 がのでは、 がので	・	中星 中 月 長 仁 単肥 官 川 又 と 側 定 分		は 別の は 別の の の の の の の の の の の の の の
DI 分相 悲 问 世 菜 米 可 逸 의 이 遜 은 하 但 다 중 안 懼 것 을 避 이 能 人 時 도 助 公 數 考 DI / 值 坻 의 은 할 의 發 瓦 一 다 함 制 야 是 ▲ 係 이 威 도 지 할 라 을 충 代 亦 階 의 충 을	是 ol 明 2 一 即 注	年代 中 中 中 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	最地 早 議 中 出 城 寺 可 见 百 可 中 花 遊 質 兵 申 料 局 年 蚧 蘭 八 增 繼 等 可 下 器	一 4 信 亦默 · 九! 長長 以 ・
ですると野保の自然をよりは、まない。 では、	京の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の	限一節態の一節を受ける。 は、 一節には、 一節には、 一面を 一面に	を	T
可口리에라 二 新期音이 日間傷 지無々하시 의사하ー은 하는 지 의 한 의 나 ▲ 十 급 기 과 리 은 이 이 월 할 이 나 을 이 은 로 歷 이 ▲ 훈 및 니 디 자 한 人 물 成 八 나 이 한 사 고 於 의 가 한 시 물 成 八 나 이 하 때 리 리 지 ? 디 데 치 는 佐 氣 이 市 模 에 마 한 것 이 이 九 幾 하 나 면 이 1. 變過 및 니 치 는 소 然 가 니 場 核 園 기 時 및 나 이 을 자 가 送 分 고 中 지 의 限 및 나 인 의 1. 變過 및 니 치 는 소 然 가 니 場 核 園 기 時 및 나 이 을 자 가 送 分 고 中 지 의 限	上八八宝で、	計・七十 丁二成 清一止 は 報 を 十十 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	後可可見如此外外科安司士德川高精丁二	
硬結队然動を対すたります果水化の登出勢中閉立テュ 丁の硬化限 小蚧を かいか取の当たと時中の母然を理なると、人口医外や り後化限を 押す二 を要 廣居全 洋生生 三三老生洋熟法 毛 本職 木 昌 総三老 八八方 巡 級 和 公 田 官原			タキ가買お品の照付皆 <u> 叙事</u> 料題 引見村のも行及当中で当緊リにお始の & タッチ金がリニッチ時を二川・方の ▲ 双母梗臘エリミョリ 大関を選択いい取り 大関を選択いい取り	
来 印 A 布布 物 中 上 一 二 素 級 作 産 級 海 園 線 布 木 類	大川 海道 同 石 一	子外の門を圖場外の中期斗時を制 一列を整備を明確の列への 一列を整備を開発を列外の 一一列を整備を開発を 一一列を整備を 一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	最日野モル此道 1 3 人非正登二元集 3 モ方 9 俊毅 4 広 5 経側 世間 3 二字 乾燥	正子中の世界の一直では、 正子中の世界の一直では、 一直の一方の一方では、 一直の一方の一方ででは、 一方の一方ででは、 一方の一方ででは、 一方のでと。 一方のでは、 一方ので。 一でを、 一方ので。 一で。 一で。 一で。 一で。 一で。 一で。 一で。 一で。 一で。 一
新正 伊 廣本 次 、	<u> </u>	「「「「「「」」」 「「」」 「「」」 「「」」 「」	可可量等結果不漸等波一度 中間型等結果可能 中間型等等的 中間型等等的 中間 時間 中間 で 中間 時間 で 中間 時間 で 中間 に 中間 に 中間 に 中間 に 中間 に 中間 に 中間 に 中間 に	計亦長中優大甲 並 唱 を ▲
大昌貿易條式會社關 四端毛統與三十方 同一年 報 正 牌 印	一种 上並上並中上自 並 中 上 立 立 立 立 立 立 立 立 立 立 立 立 立 立 立 立 立 立	(To)	本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本	下净上 煙至五盆溢土
一大、三〇〇 一大、一、一、一、一 一大、一、一 一大、一 一 一 一 一 一 一 一大、一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	一二一二三七 一 一二一五四月	收 同同同同同校	1同同同同同以 省 1 2 2 元	一大、五〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
◇ 接後催主 大 表 詩 士 士 芸	十十九八七二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	六 賞 北		
○ (样) 除十除十除 ○ 試餘 下二十二 字 當 가興	格支持 電流 表	賞品 米元 下言 新 条	題字的所 白 表 賦 詩 然 地方發 田 日 日 一 表 賦 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	tur +
	草簡順 豊田 大田	登泰山而小天下 登泰山而小天下 一十人 一十人 一十人 一十人 一十人 人 一十人 人 一十人 人 一十人 人 一十人 人 一一人 人 一一人 人 一一人 人 一 一 一 人 一 一 人	日 编	日場音響行
教 報 都 質 富富 富	中ででは、 中ででは、 中ででは、 中ででは、 中ででは、 中ででは、 中ででは、 中ででは、 中ででは、 中でで、 中でで、 中でで、 中でで、 中でで、 中でで、 中でで、 中でで、 中でで、 中でで、 でいる。 でい。 でいる。 でい	本書各壹秩式 同型書各壹秩式 副型		上科
文 间 印 與世 授 例 與 四 章律	客試紙 奶必 拾客 リヤ 川 川 川 川 川 川 川 川 川 川 川 川 川 川 川 川 川 川	一门 意附 無不 無不 為 為 各	1 日 報 日 報	内が会会外の



消化作用を有する

規那が含

老莪

腦力を盛

ません。

葡萄酒中

愚

特に其の滋養の價値

星製薬株式會試

元山府本町四丁 咸興有樂町

特は廉價三都散資

式改良

ユ早靴及底

甲鮮靴ユギ 底書 左記元芝揚所

大正十一年

十一年十月十七日(京城日報社越便)武橋

元山府幸町三丁月

洋綢綿綿 屬緞布糸

貿易商

a

元東

商

東鐘明

植元植

仁川府新町四拾六番地

來

醫學

京城黃金町二町目二九番地

李熙昌齒科醫院

齒

療